

大田区職員9条の会ニュース

第86号 2014年4月9日 編集 大田区職員9条の会事務局
大田区職員労働組合気付

「集団的自衛権を行使」は合憲！？

えっ!! 憲法を勝手に解釈替えして戦争ができる国へ

新入職員のみなさん！すでにこのニュースをご存知のみなさん！

私たち職員9条の会は、憲法改悪のあらゆる動きに反対することを目指して、大田区職員労働組合の運動方針に基づいて活動しています。毎月9の付く日のいずれかにニュースを発行し、憲法や平和にかかわる講演会を開催したりしています。あなたもぜひ職員9条の会の活動に参加してみませんか。今回は「集団的自衛権行使」というちょっと硬いテーマですが、ぜひ読んでみてください！

憲男 近頃政府がさかんに、憲法を変えなくても「集団的自衛連は行使できる」って言い始めているよね。安倍政権になってからなんだかきな臭い話が多くて不安だね。

法子 そうなのよ。安倍政権は、特定秘密保護法をたくさんの労働組合や市民の反対を押し切って昨年末に成立させたり、防衛計画を作り直してオスプレイを購入する計画を立てたりと、戦争ができる国に日本を作り変えようとしているように見えるわね。

憲男 憲法を改定しなくても解釈を変えることで、集団的自衛権を行使できるって言うけど、そんなことをしてもホントに憲法違反にならないのかな？

法子 そもそも今までの歴代の政府は、日本国家は集団的自衛権を保有しているが、憲法第9条の下では行使できないという考えに立っていたのよ。内閣法制局が憲法の番人として、この見解を守ってきた経緯があるの。

憲男 じゃあ内閣法制局があるんだから、政府見解は簡単に換えられないから安心していいんじゃないの？

法子 とんでもない！安倍首相は、内閣法制局長官を自分の考えに近い人に入れ替えて、集団的自衛権は行使しても問題ないんだと解釈替えしようと言いつけているの。まったくビックリしちゃうわ！しかも閣議決定だけで換えちゃおうとしているのよ。

憲男 えー、日本は憲法で戦争放棄を明記しているのに、ホントにそんなことが簡単にできるの？！

法子 自民党の中からも、解釈で憲法の根幹にかかわる変更ができるのかって疑問の声が上がっているわ。4月には閣議決定して、自衛隊法、周辺事態法などの関連法を改定しようとしている・・・とても強引で危険な動きなのよ！

集団的自衛権の具体的な運用事例

(南部法律事務所清水大晋弁護士資料)

1965年	アメリカの北ベトナム侵攻
1968年	ソ連のチェコスロバキア侵攻
1979年	ソ連のアフガニスタン侵攻
1981年	アメリカのニカラグア侵攻
1991年	アメリカ等の湾岸戦争
2001年	NATOのアフガニスタン侵攻

- 憲男** でも安倍政権はどうしてそんなに矢継ぎ早に重大なことを変えてゆこうとしているの？
- 法子** 一つは憲法とりわけ第9条の改悪が多く、反対の声によってなかなか進まないから、解釈で戦争が可能になるようにしたいということだと思うわ。
- 憲男** 本当に強引なやり方だね、でもなぜ今のままの自衛権ではダメだって考えているのかな？
- 法子** 集団的自衛権が行使できたなら、自衛隊はアフガニスタン攻撃にも参加できたといわれているわ。アメリカが戦争を始めた時に、どこへでも日本の自衛隊を派遣できるようにするために、「集団的自衛権」を行使できるようにしたいのではないかしら。
- 憲男** 特定秘密保護法、日本版NSC設置に続いて、武器輸出三原則も変えられそう。ホントに急激に憲法9条の解釈を変えて、海外で戦争ができる国にするための動きが進んでいるんだね。僕らも注意していかなくちゃ。解釈改憲にも、明文改憲にも反対しなくてははいけないね。

5・3憲法集会 & 銀座パレード2014

日時：2014年5月3日（土）
 開場：午後12時00分、開始13時00分
 パレード：15時30分出発
 場所：日比谷公会堂（第2会場あり）
 入場無料
 手話通訳あります。
 講演：青木未帆（学習院大学法務研究科教授）
 津田大介（ジャーナリスト／メディア・アクティビスト）
 志位和夫（日本共産党委員長）
 吉田忠智（社会民主党党首）
 主催：2014年503憲法集会実行委員会



2013年の憲法集会



組合動員になります

第26回 厚木基地包囲平和マラソン

爆音も基地も無い21世紀を！
 米空母母港返上！厚木基地撤去！原発ゼロ！

- 【日 時】2014年5月18日（日） 10時35分スタート
 【会 場】大和駅東側プロムナード（小田急線、相鉄線大和駅前）
 【コース】米海軍厚木基地を包囲し、周囲の一般道路を一周
 【参加費】1000円 高校生以下500円（当日支払い）
 【内 容】タイムは問わず「爆音なくせ」「米空母母港撤回」のゼッケンにて、沿道の人たちに訴えつつジョギングのスピードで走ります。競争ではありません。
 <主 催>かながわピースフェア・大和平和まつり実行委員会
 <連絡・問合せ先>
 〒251-0015 藤沢市市川名1-3-15 湘南スポーツ連盟内 担当：角田
 電話：090-7635-8229 角田宛 FAX：0466-26-6414
 Eメール：kanaspo@tim.hi-ho.ne.jp 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟